令和9年度 大平特別支援学校寄宿舎入舎募集要項

1 入舎選考の基本方針

（1）本校教育目標の達成をめざし、入舎する児童生徒が寄宿舎生活の中で豊かな人間関係を学び、自主性を育てることを通して生きる力を確かなものにすること。

（2）舎生の健康、安全管理、緊急時の対応等、児童生徒の実態を総合的に配慮した寄宿舎運営を行うことを基本にし、入舎にあたっては次の方針で選考を行う。

①選考は校長が定める所定の入舎申込書類と面接の結果から総合的に行う。

②選考は入舎志願者が募集定員を超過するか否かにかかわらず行う。

③入舎申込書類提出にあたっては、児童生徒本人の意思確認を丁寧に行うこと。

2 入舎対象

（1）入舎対象は、本校に在籍または、入学・転入予定の児童生徒とする。

①原則として、離島・遠隔地児童生徒は入舎対象とする。ただし、離島・遠隔地に住民票がある場合でも、保護者等と通学可能区域内に居住している者(教育入舎対象者)を除く。※教県第2124号「沖縄県立特別支援学校寄宿運営に係る基本方針について(通知)」令和4年3月28日付け文書参照

②教育入舎は高等部、中学部、小学部（5、6年）の児童生徒とする。

③高等部2次募集者は離島・遠隔地のみとする。ただし、定員に達していない場合はその限りではない。

3 入舎選考基準

（1）寄宿舎に入舎を希望する児童生徒の選考にあたっては「寄宿舎との連携協力」を前提とし、「入舎を希望する児童生徒が可能な限り公平に寄宿舎での生活指導が受けられるようにする」「高等部卒業後の自立及び社会参加をめざす」の観点から次の入舎選考基準及びその優先順位を設ける。

①生活根拠地が離島・遠隔地で通学困難な状況にある者。

②本校寄宿舎の教育目標に則った教育的支援を要する者。

③同学部では高学年及び入舎未経験者を優先する。

（2）上記の①～③までに該当する場合であっても、下記の事項に該当する児童生徒については、生活全般での安全・健康康管理などの対応等から慎重に検討し、総合的に入舎の可否を判断する。

①継続的な医療・医療的ケア、又は生活規制を必要とする者。

②疾病による食事療法、又は与薬管理が著しく困難な者。

③著しい睡眠障害等により、本人の心身及び集団生活に支障をきたす者。

④危険回避が困難であり、常時介助等の対応を要する者。

⑤本人が入舎を希望していない者。

⑥集団生活において、過度な自傷行為又は他の寄宿舎生への他害及び施設に損害を与えるおそれがある者。

4 入舎定員

入舎定員は28名とする。（男子17名・女子11名）

5 入舎期間および入舎年数

入舎期間および入舎年数は、原則として毎年4月1日から翌年の3月31日までの1年間とする。

6 入舎申込書類

（1）入舎申込書　〈様式1〉　〔保護者記入〕

（2）生活記録　〈様式2〉　〔保護者記入〕

（3）生活能力調査書〈様式3〉　〔保護者記入〕

（4）児童生徒調査書〈様式4〉本校用　〔担任記入〕

（5）児童生徒調査書〈様式5〉他校用　〔担任記入〕　＊入舎申込書類はすべて本校所定の様式に限る。

＊他校から本校に入学及び転入を希望する児童生徒は、本校各部主事、高等部入試係より入舎申込書類を受け取ること。

＊児童生徒の年齢は令和9年3月31日現在で記入すること。

7 入舎申込期間および提出方法

対象者（新学年）	申込期間	提出方法
小5、小6 中1(本校からの入学者)、中2、中3 高1(内進生)、高2、高3	令和8年11月30日(月)～令和9年1月8日(金)	学級担任へ提出
中1(他校からの入学者)、転入者	令和9年2月12日(金)～令和9年2月16日(火)	部主事へ提出
高1(外進生)	令和9年2月1日(月)、令和9年2月2日(火) ＊高等部入学願書出願期間	入学志願書類と合わせて提出
高1(高等部学力検査2次募集の受検者) ＊離島・遠隔地の生徒のみとする。ただし定員に達していない場合はその限りではない。	令和9年3月18日(木)～令和9年3月23日(火) ＊第2次募集出願期間（再出願日を含む）	高等部学力検査2次募集志願書類と合わせて提出

8 入舎面接

（1）面接は保護者・児童生徒本人同伴で行う。

(2) 面接日程

対象者（新学年）	面接日程	場所
小5、小6 中1(本校からの入学者)、中2、中3 高1(内進生)、高2、高3	令和9年1月8日(金) ～ 令和9年1月27日(水) 本校が指定する日時に実施する。 日程については、学級担任を通して連絡する。	寄宿舎
中1(他校からの入学者) 、転入者	令和9年2月19日(金)	
高1(外進生)	令和9年3月3日(水) ※追検査3月9日(火) 高等部入学者学力検査1日目に行う。	
高1(高等部学力検査2次募集の受検者) ＊離島・遠隔地の生徒のみとする。ただし定員に達していない場合はその限りではない。	令和9年3月18日(木) ～ 令和9年3月23日(火) 高等部学力検査2次募集面接日に行う。	

9 入舎選考

（1）入舎選考については入舎選考委員会を組織し、当該委員会での審議に基づいて委員長（校長）が決定する。

(2) 入舎選考委員会は、校長、副校長、教頭、事務長、主幹教諭、教務主任、各部主事、養護教諭、教育支援主任、寮務主任、寄宿舎指導員をもって構成する。

(3) 入舎選考委員会は、入舎選考に必要な判定資料を作成する。

(4) 入舎選考の結果は、入舎申込をしたすべての保護者に文書で通知する。

(5) 入舎面接を受けない者は辞退とする。

10 入舎手続き

（1）入舎が決定した児童生徒の保護者は、入舎オリエンテーションに参加すること。（3月末に予定）

(2) 入舎オリエンテーションにて所定の書類を提出し、入舎手続きを行うこと。(入舎手続きに必要な書類は、入舎選考結果の文書と合わせて郵送する。)

11 備考

寄宿舎に入舎した場合は登下校のスクールバスが利用できない。

（入舎できない場合を想定して、スクールバス利用の申し込みを併せて行うようにすること。）

〈様式１〉

入 舎 申 込 書

写真 4.5×3.5cm

※本人とわかる
顔写真

沖縄県立大平特別支援学校 校長　殿
貴校寄宿舎に入舎したいので申し込みます。

令和　　年　　月　　日

入舎希望者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

保　護　者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

本人	ふりがな		性別	男・女	ふりがな		
	氏　名				学校名		
	生年月日	平成　　年　　月　　日　生（満　　歳）※令和９年３月 31 日現在					
保護者	ふりがな				続柄		
	氏　名						
	住　所	〒					
	電話番号	（自　宅）		勤務先名			
		（携帯番号）		（電話番号）			
保証人	ふりがな				続柄		
	氏　名						
	住　所	〒					
	電話番号	（自 宅）		（携帯番号）			

家族構成（本人を含む）	氏　名	続　柄	年　齢	職 業・学校名

入舎希望理由	

＊保証人＝緊急時や生徒の体調不良等において保護者の迎えができない場合に対応が可能な方

〈様式１〉

記入例

入 舎 申 込 書

写真 4.5×3.5cm

※本人とわかる
顔写真

沖縄県立大平特別支援学校 校長　殿
貴校寄宿舎に入舎したいので申し込みます。

令和　8　年　○　月　○　日

入舎希望者　**大平　太郎**

保　護　者　**大平　一郎**　印

本人	ふりがな	おおひら　たろう	性別	男・女	ふりがな	おおひらとくべつしえんがっこう
	氏　名	**大平　太郎**			学校名	**大平特別支援学校**
	生年月日	平成　○○　年　○　月　○○　日　生（満　○○　歳）※令和９年３月31日現在				
保護者	ふりがな	おおひら　いちろう			続柄	**父**
	氏　名	**大平　一郎**				
	住　所	〒○○○－○○○○　浦添市大平○丁目○○番地○号				
	電話番号	（自　宅）098-○○○-○○○○			勤務先（電話番号）	○○○○○○ 098-○○○-○○○○
		（携帯番号）090-○○○○-○○○○				
保証人	ふりがな	おおひら　さぶろう			続柄	**叔父**
	氏　名	**大平　三郎**				
	住　所	〒○○○－○○○○　浦添市大平○丁目○○番地○号				
	電話番号	（自　宅）098-○○○-○○○○			（携帯電話）	090-○○○○-○○○○

家族構成（本人を含む）	氏　名	続　柄	年　齢	職　業・学校名
	大平　一郎	父	○○	○○○
	大平　花子	母	○○	○○○
	大平　浦子	姉	○○	○○○学校
	大平　太郎	本人	○○	大平特別支援学校

入舎希望理由
（例）寄宿舎生活を通して、基本的な生活習慣が身についてほしい。 集団生活をする中で、社会性を育んでほしいと思い入舎を希望します。

＊保証人＝緊急時や生徒の体調不良等において保護者の迎えができない場合に対応が可能な方

＜様式２＞

生 活 記 録（健康状態）

学校　　部　　年　　組　氏名

※該当する内容の□に**レ点**をつけてください。（　）には内容を詳しく記入してください。

１	障害･疾病名･手帳について	障害名（　　） 疾病名（　　）
		療育手帳　□有（Ａ１・Ａ２・Ｂ１・Ｂ２）　□無　□申請中
		身体障害者手帳　□有（第　種　級）　□無　□申請中
		精神障害者手帳　□有（　　級）　□無　□申請中
２	通院･治療中の病気について	□有（病名　　） □無
３	お薬について	毎日服用する薬　□有（薬の名前： □無
		体調不良時に服用する薬　□有（薬の名前：　　） □無
４	アレルギー	□有（アレルギー名：　　） （食品･薬品･その他：　　） （症状：　　） （対応方法：　　） □無
５	平熱･家庭での健康管理	平熱（　　）度 健康管理で気をつけていること ［　　］
６	体調不良時の意思表示	□有（意思表示の様子：　　） □無（体調不良時の把握方法：　　）
７	情緒が不安定な時の対応	□有　（自傷　他害　対物）　頻度：　月 ／ 週 ／ 日 に　回程度） （原因：　　） （様子：　　） （対応方法：　　） □無
８	その他 （健康面で気になること、注意してほしいこと等）	

＜様式２＞

生 活 記 録（健康状態）

記入例

〇〇〇〇学校　　〇部　　〇年　　〇組　氏名　〇〇　〇〇

※該当する内容の□に**レ点**をつけてください。（　）には内容を詳しく記入してください。

1	障害･疾病名･手帳について	障害名（**〇〇障害　〇〇症**　）
		疾病名（　）
		療育手帳　☑有（Ａ１・**Ａ２**・Ｂ１・Ｂ２）　□無　□申請中
		身体障害者手帳　□有（第　種　級）　☑無　□申請中
		精神障害者手帳　□有（　級）　☑無　□申請中
2	通院･治療中の病気について	☑有（病名　**ぜんそく**　） □無
3	お薬について	毎日服用する薬　☑有（薬の名前：**アスベリン**） □無
		体調不良時に服用する薬　□有（薬の名前：　） ☑無
4	アレルギー	□有（アレルギー名：　） （食品･薬品･その他：　） （症状：　） （対応方法：　） ☑無
5	平熱･家庭での健康管理	平熱（　３６．５　）度 健康管理で気をつけていること **汗かきのため、定期的に水分補給をおこなうよう促している。**
6	体調不良時の意思表示	□有（意思表示の様子：　） ☑無（体調不良時の把握方法：**食欲が無くなる。自分から横になる。**）
7	情緒が不安定な時の対応	☑有　（**自傷**　他害　**対物**）　（頻度：　月 ／ 週 ／ 日 に　**１**　回程度） （原因：**自分の思い通りにいかない時** **体調の悪い時**） （様子：**自分の手首を噛む、物を投げる**） （対応方法：**静かな場所へ移動し、クールダウンを行う** **水分補給をし、休ませる**） □無
8	その他（健康面で気になること、注意してほしいこと等）	**楽しいことに夢中になると、周りが見えなくなるため安全確認が必要です。**

＜様式３＞

生活能力調査書（保護者用）

学校　　部　　年　　組　　氏名

記入方法		※該当する項目の□欄に**レ点**をつけてください。（複数選択可） ※（　　）には内容を詳しく記入してください。 ※この記録は入舎後の指導上重要な書類となります。詳しくご記入ください。
日常生活	睡眠	□ほぼ、だいたい決まっている（就寝　　時頃）　（起床　　時頃） □不規則である　□寝付きがよい　□寝付きが悪い　□眠りが浅い □中途覚醒する（様子・対応方法等：　　）
	添い寝	□一人で寝ることができる　□時々添い寝が必要　□常に添い寝が必要 （添い寝が必要な場面･様子：　　）
	食事	偏食　□有（好きな食べ物：　　）（苦手な食べ物：　　） □無
	食事量	□多い　□普通　□少ない（支援方法：　　）
	食器の使用	□一人でお箸やスプーンを使用できる　□声かけでできる、または部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　）
	排泄	□一人で行ける　□定時排泄 夜尿（□有　□無）（夜尿の頻度等：　　）
	排便	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　） ・排便は＿＿日に＿＿回　・排便の時間帯　＿＿時頃　□時間は決まっていない
	排尿	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　）
	衣服	□上着の着脱ができる　□ファスナーの開け閉めができる □ボタンのかけ、はずしができる　□ズボン、スカートの着脱ができる □衣類の前後裏表がわかる　□衣類の前後が分かる □ズボンのベルト通しができる　□寒暖、天候に合わせた衣服の調整ができる
	洗面	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　）
	歯磨き	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　）
	入浴	誰と入浴していますか　□一人　□父　□母　□兄弟姉妹　□その他（　　）
	洗髪	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　）
	体洗い	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である（支援方法：　　）

裏面もあります

＜様式３―②＞

月経	月経（□有　□無 ）　月経周期（□順調　□不順 ） 月経痛　□有（毎回・時々）　□無 月経痛時に与薬がありますか　□有（毎回・時々）　□無
月経の手当	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である　（支援方法：　）
登校準備	□一人でできる　□声かけでできる、又は部分支援が必要である □常に支援が必要である　（支援方法：　）
言語コミュニケーション	□日常会話ができる　□２語文程度の会話ができる　□単語で話すことができる □簡単な指示がわかる　□身ぶり手ぶりなどで意思表示ができる　□意思表示が難しい □その他コミュニケーション方法（例：カード、ボード等：　）
発音　発語	□明瞭である　□明瞭ではない　□発語が少ない、又は発語がない
社会性	□みんなと歩調を合わせた集団行動ができる □簡単な指示を受けて係活動や集団行動をすることができる □家族や職員と一緒に集団活動に参加できる □困ったことや悩みを相談することができる
学習活動	□生活に必要なお金の計算ができる。また、計画的に買い物することができる □課題や宿題などの学習に一人で取り組める □簡単な指示を受けて、学習に取り組むことができる □家族や職員と一緒に学習に参加できる
通学	□自力通学（□路線バス　□徒歩）　□スクールバス　□保護者　□福祉サービス □その他（　）
外出	□一人でできる　□家族と一緒にできる
余暇の過ごし方 例：家族とトランプ、マンガを読む、携帯端末で動画を見る等	□余暇の目的や種類を知り、主体的に利用することができる □余暇の説明や簡単な指示を受けて、余暇活動に参加することができる □家族や職員と一緒に余暇活動に参加できる
	□誰とでも遊ぶ　□特定の人と遊ぶ（誰と：　） □一人で遊ぶ
	余暇の内容（　）
お手伝い	□進んでできる　□声かけでできる　□あまりしない
家庭での様子 悩みや課題等	

＜様式５＞

児童生徒調査書（学級担任用：他校からの申込）

学校　　部　　年　　児童生徒氏名

学級担任氏名

記入方法	※該当する項目の□欄に**レ点**を付けてください。（複数選択可） ※特記事項等がある場合は内容を（　　）に記入してください。 ※この記録は入舎後の指導上重要な書類となります。詳しくご記入ください。
体温	平熱（　　）度　＊特記事項（　　）
服薬	□無　□有（薬の名前・種類等：　　）
食事	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　） 形態：□普通　□粗きざみ　□きざみ　□細きざみ　□ソフト　□ペースト ＊特記事項（　　） 食器：□箸　□スプーン　□固定皿　□専用食器 ＊特記事項（　　） アレルギー：□無　□有　＊特記事項（　　）
排尿	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　） サイン：□無　□有　＊特記事項（　　） 定時排泄：□無　□有　＊特記事項（　　）
排便	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　） サイン：□無　□有　＊特記事項（　　）
着替え	着衣：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　） 脱衣：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　）
洗面	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　）
歯磨き	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　）
入浴	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　）
睡眠	平均睡眠時間：（　　）時間　＊特記事項（　　） 睡眠障害：□無　□有　＊特記事項（　　）
移動	実態：□自立　□一部介助　□全介助　＊特記事項（　　）
危険回避	実態：□できる　□できない ＊特記事項（　　）
コミュニケーション	
その他のアレルギー	

裏面もあります

＜様式５―②＞

社会性	□自治活動や諸行事の企画・運営についてリーダー性を持って進めることができる □簡単な指示を受けて係活動や集団行動をすることができる □家族や職員と一緒に集団活動に参加できる □みんなと歩調を合わせた集団行動ができる □困ったことや悩みを相談することができる
健康面	□怪我や病気、体調不良時に自ら伝えることができる □怪我や病気、体調不良時に気づかないことが多々ある □怪我や病気の時に伝えることが難しく周りの人の観察が常に必要である ※その他　健康面に関する特記事項があれば記入してください 〔　　〕
安全面	□周りの人の声掛けで危険回避や安全に留意した行動をとることができる □危険な行為はしない □危険回避や安全に留意した行動をとることが難しく、常に支援が必要である □道路を歩くときは車に気をつけることができる　　□信号の判断ができる ※その他　安全面に関する特記事項があれば記入してください 〔　　〕
対人関係	□誰とでも遊ぶ　　□特定の人と遊ぶ（　　）　　□一人で遊ぶ ※その他　対人関係に関する特記事項があれば記入してください 〔　　〕
学級担任所見	○出欠状況、健康面における留意事項、係り活動及び集団行動、学級における本人の課題（情緒面、問題行動やこだわり、特性など）、指導上気をつけていること、入舎を希望するにあたっての学級担任の所見